

交運労協 FAX ニュースNO. 35

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階 発行日 2012年9月20日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行人 交運労協 関 政治

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

[交運労協バス部会]

金沢にて高速ツアーバス実態調査

並びに意見交換会を開催!!

交運労協バス部会は、9月17日(月)～18日(火)の日程で金沢に出向き、高速ツアーバス実態調査並びに意見交換会を行った。

本調査並びに意見交換会は、4月29日に発生した関越道における「高速ツアーバス」の事故を受け、石川県交運労協の協力を得ながら、17日の夜間に発地である金沢において実態調査を行うとともに、18日には石川運輸支局、県議会議員、石川県交運労協と高速ツアーバスの実態や取り組みなどを中心に意見交換を行ったものである。

本調査並びに意見交換会では、地元石川テレビと金沢テレビ(意見交換会のみ)の取材が入り、同日にその内容が放映された。

なお、紙面の都合上、詳細については別途「報告書」を作成するので、後日ご参照願いたい。



1. 高速ツアーバス等実態調査

- (1) 日 時 9月17日(月) 20:30～23:00
- (2) 場 所 金沢駅西口仮設観光バス駐車場、金沢大学付近
- (3) 調査内容 ①「企画実施旅行会社」と「運行貸切バス会社」の確認
②車外への表示の確認
③運転者の人数の確認

④駐停車違反の確認

⑤営業区域外運行の確認 等々

(4)調査台数 約 20 台

(5)調査結果 車外表示違反や営業区域外運行と思われるバスが散見された。また、金沢大学付近では路線バスの停留所を利用して乗客を乗せる行為や、交差点の手前で乗車させる危険な行為も散見された。



2. 意見交換会

(1)日 時 9月18日(火) 09:30~11:30

(2)場 所 金沢都ホテル内会議室

(3)出席者 石川運輸支局：熊井支局長、川県議会議員、石川県交運労協7人、中央交運労協11人

(4)内 容 熊井支局長より、石川県における高速ツアーバスの実態、事故後の取り組み、乗合バスの維持・活性化に向けた取り組みなどの報告をいただき、意見交換を行った。意見交換



では、昨晚の調査結果として、区域外営業や路線バスの停留所を使用しているなど、悪質な事業者がいまだに存在していたことを報告し、全体の感想として「事故後も改善されていないという実態」を支局に訴え改善を求めるとともに、本省に対しても申し入れることを確認した。また、中央交運労協からは、委員を務める「バス事業のあり方検討会」、「高速ツアーバス等過労運転防止のための検討会」、「貸切バス運賃・料金WG」の議論経過などを報告しながら、バス事業の発展に向けた議論を行った。

以上